

(1) 学生委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

学生委員会は、学生の指導及び生活支援並びに学生宿舎、国際学生宿舎、大学会館に関する事項について調査検討することを目的とする。

イ 組織の構成及び構成員等

学生委員会は、教授会の専門委員会として設置されており、各専攻の各コースから選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、保健管理センター所長、学生支援課長及び学長が指名した者の計12人で組織している。

また、企画等の具体的事項を効果的に検討するため、本委員会に新入生合宿研修専門部会、課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修専門部会、大学祭専門部会、学生宿舎専門部会、奨学金等専門部会及び大学会館専門部会の計6部会を置いている。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

令和2年度においては、委員会を11回開催した。

イ 審議された主な事項

各部会において検討した内容を含め、主として次の事項について審議した。

- ・ 令和2年度年度計画に係る実施計画及び令和3年度年度計画
- ・ 学生委員会専門部会
- ・ 学生団体の設立等の許可及び課外活動団体の認定
- ・ 令和3年度学生指導事業
- ・ 令和3年度新入生オリエンテーションの企画
- ・ 令和3年度新入生研修の企画
- ・ 令和2年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修の企画・実施
- ・ 大学祭
- ・ 学生表彰
- ・ 学生の懲戒
- ・ 大学会館に関するアンケート調査の実施
- ・ 入学料及び授業料免除等の選考
- ・ 日本学生支援機構奨学生の推薦
- ・ 「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』の選考
- ・ くびきの奨学金給付者の選考
- ・ くびきの奨学金（緊急学生支援金）制度の創設・拡充
- ・ 令和3年度大学会館の環境整備計画
- ・ 上越教育大学入学料等免除及び徴収猶予規程の一部改正
- ・ 上越教育大学入学料免除の選考に関する申合せの一部改正
- ・ 上越教育大学授業料免除の選考に関する申合せの一部改正
- ・ 上越教育大学大学院修学休業制度等に係る授業料免除の選考基準の一部改正

- ・ 学生居住施設規則の一部改正
- ・ 学生宿舎等入居者の選考
- ・ 学生宿舎等からの退去
- ・ 令和3年度学生宿舎及び国際学生宿舎の設備等整備計画

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

中期計画及び年度計画に基づき、学生の経済的支援の充実、学生宿舎の居住環境の整備・充実及び大学館における福利厚生事業の充実を図るため、種々の取組を行った。

- i) 令和2年度から実施となった高等教育の修学支援新制度により、学部学生における住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯の学生について、給付奨学金の支給及び授業料等の減免を実施した。
- ii) 学部・大学院を合わせた授業料免除を行うとともに、大学院修学休業制度等を利用して修学する大学院学生、教員採用候補者名簿登載期間延長等の特別措置を利用して修学する大学院学生及び5年以上の社会経験を有し教員免許状を有する大学院学生に対し授業料免除を行い、前年度と同様の経済的支援を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学部・大学院学生を対象とした授業料免除を実施した。

- iii) 学内ワークスタディ経費を確保し、令和2年度は13件のワークスタディ事業を実施した。
- iv) 本学独自の給付型奨学金制度「上越教育大学くびきの奨学金」により、経済的理由により修学が困難で、かつ成績が優秀な学生に奨学金を給付し、学生への経済的支援を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響によるアルバイトの自粛や停止等に伴い経済的に困窮している学生の支援を目的として「上越教育大学くびきの奨学金（緊急学生支援金）」制度を創設し、1人あたり5万円の緊急給付を行った。

- v) 新入生全員へ入学時に第一食堂の食堂利用時の割引券を配付し、食育及び食生活に対する支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症により様々な影響を受けた学生に対する経済支援と健康管理支援を目的として、第一食堂において、通常400円のメニューを半額の200円で提供する「学生応援200円ランチ」を企画し実施した。
- vi) 学生宿舎における夏場の熱中症対策のため、単身用学生宿舎入居者のうち貸出を希望する学生に対し、居室に窓用クーラーを設置し、居住環境の改善を図った。
- vii) コロナ禍における学生支援として、学生宿舎入居者のうち、令和2年5月連休期間中に帰省を自粛した学生を対象に災害備蓄品を配付した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

優れた点としては、新型コロナウイルス感染症の影響によるアルバイトの自粛や停止等に伴い経済的に困窮している学生の支援を目的として「上越教育大学くびきの奨学金（緊急学生支援金）」制度を創設して緊急給付を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による緊急学生支援を図ったことが挙げられる。

なお、今後の検討課題としては、単身用学生宿舎の居室の有効活用を図ること、また環境整備については入居者の意見を踏まえた上で引き続き実施していくことが必要である。